LONG TERM GOOD RELATION
いちよし証券

2023年３月期第２四半期決算説明会

いちよし証券株式会社
執行役社長
玉田　弘文
2022年11月22日（火）

Ⅰ：決算・業績の状況

2023年３月期第２四半期決算（連結）

１．収支の状況

ICHIYOSHI SECURITIES

◆ 営業収益は、前年同期比15億9,000万円（15.7%）減少の85億2,900万円

◆ 経常利益は、前年同期比11億5,900万円（60.3%）減少の7億6,300万円

◆ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比10億円（66.7%）減少の5億円

（単位：百万円）

	2022年3月期2Q	2023年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
営業収益	10,120	8,529	▲15.7%	▲1,590
純営業収益	10,096	8,510	▲15.7%	▲1,585
販売費・一般管理費	8,260	7,773	▲5.9%	▲486
営業利益	1,836	737	▲59.8%	▲1,099
経常利益	1,922	763	▲60.3%	▲1,159
特別損益	130	2	▲98.4%	▲128
法人税等	552	265	▲52.0%	▲287
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,501	500	▲66.7%	▲1,000

（単位：百万円）

2022/3				2023/3	
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
5,164	4,956	5,223	4,247	4,344	4,184
5,151	4,945	5,218	4,238	4,335	4,175
4,268	3,991	4,085	3,886	3,952	3,821
882	953	1,133	351	383	354
937	985	1,150	369	399	363
136	▲5	7	0	▲0	2
288	263	375	127	136	128
785	715	782	242	262	237

２．受入手数料の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆株券の委託手数料は、前年同期比6億円（21.5%）減少の21億9,000万円、投資信託の募集・売出し手数料は、前年同期比6億2,400万円（30.0%）減少の14億5,300万円、その他の受入手数料（信託報酬等）は、前年同期比1億8,000万円（4.2%）減少の41億6,000万円
◆引受け・売出し手数料は、主幹事2社を含む新規公開企業8社の幹事・引受シンジケート団加入となり、前年同期比1億800万円（45.6%）減少の1億2,900万円

（単位：百万円）

	2022年3月期2Q	2023年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
受入手数料	9,804	8,318	▲15.2%	▲1,485
委託手数料の主な内訳				
株券	2,790	2,190	▲21.5%	▲600
募集・売出し手数料の主な内訳				
投資信託	2,077	1,453	▲30.0%	▲624
引受け・売出し手数料の主な内訳				
新規公開	235	129	▲45.1%	▲106
既公開	2	―	―	▲2
計	237	129	▲45.6%	▲108
その他の受入手数料の主な内訳				
信託報酬等	4,341	4,160	▲4.2%	▲180
信託報酬等以外	261	279	6.9%	17
計	4,602	4,439	▲3.5%	▲162

＜参考＞ （単位：億円）

投信募集額	1,492	953	▲36.1%	▲539

※ ラップ販売額を含む。

（単位：百万円）

2022/3				2023/3	
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
5,004	4,799	5,045	4,137	4,243	4,074
1,410	1,379	1,376	1,150	1,086	1,104
1,064	1,012	931	775	791	662
211	23	270	3	121	7
0	1	78	1	―	―
212	24	349	4	121	7
2,137	2,204	2,194	2,028	2,048	2,111
132	128	130	121	138	140
2,269	2,333	2,325	2,149	2,186	2,252

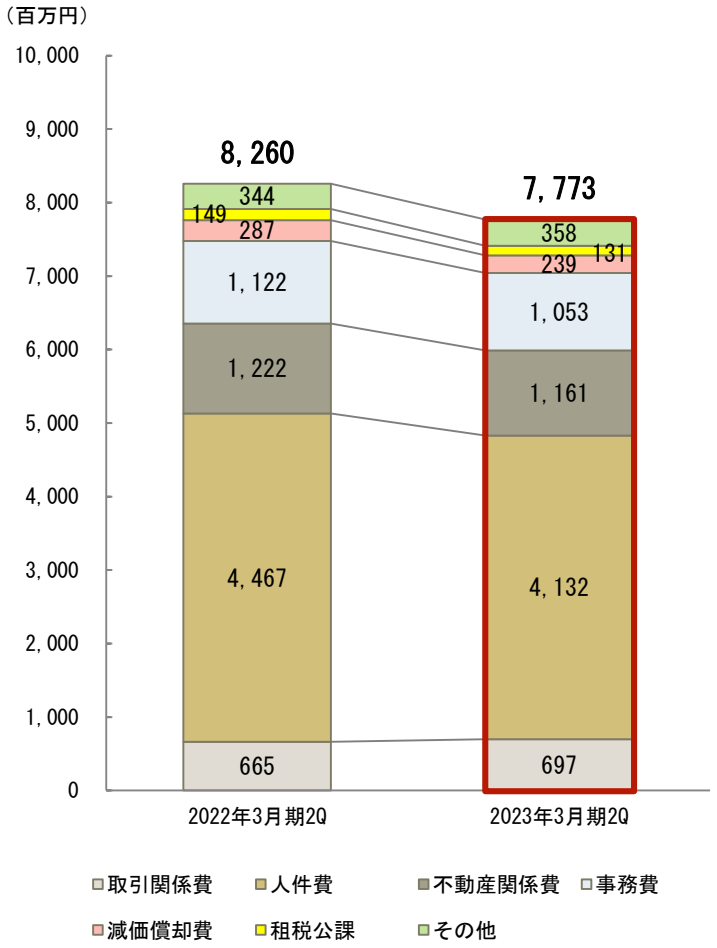
３．販売費・一般管理費の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆販売費・一般管理費は、人件費の減少等により前年同期比4億8,600万円（5.9%）減少の77億7,300万円

（単位：百万円）

	2022年3月期2Q	2023年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
取引関係費	665	697	4.8%	32
人件費	4,467	4,132	▲7.5%	▲335
不動産関係費	1,222	1,161	▲5.0%	▲61
事務費	1,122	1,053	▲6.2%	▲69
減価償却費	287	239	▲16.8%	▲48
租税公課	149	131	▲12.3%	▲18
貸倒引当金繰入	0	0	▲13.9%	▲0
その他	344	358	4.1%	13
合計	8,260	7,773	▲5.9%	▲486



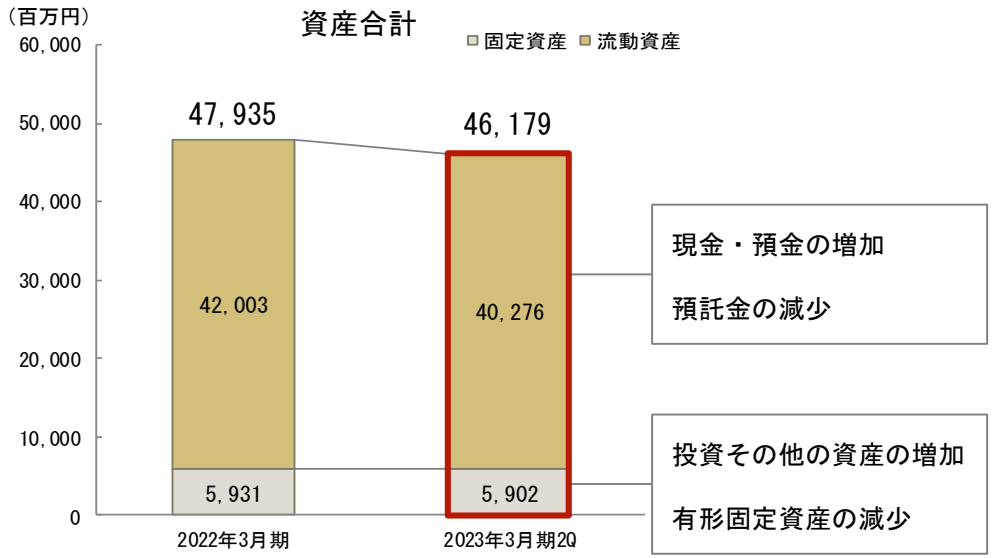
＜参考＞2023年3月期2Q（4～9月累計）固定費・変動費（単体）

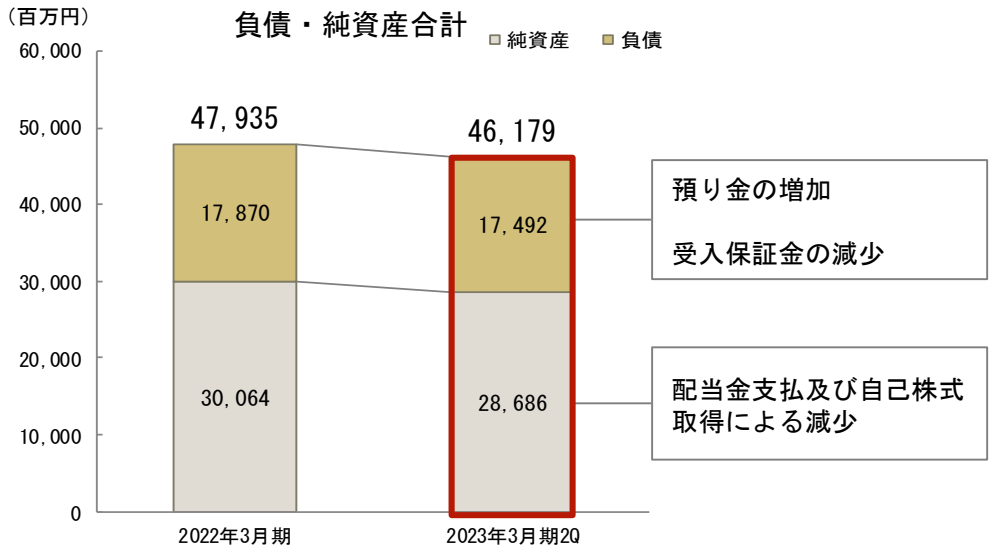
固定費	5,881
変動費	1,458

（単位：百万円）

4．貸借対照表及び財務の状況

貸借対照表





財務の状況

	2023年3月期2Q	前期末比増減
自己資本比率（%）	62.1	▲0.6
1株当たり純資産（円）	836.04	3.92
自己資本規制比率（単体）（%）	520.3	14.5

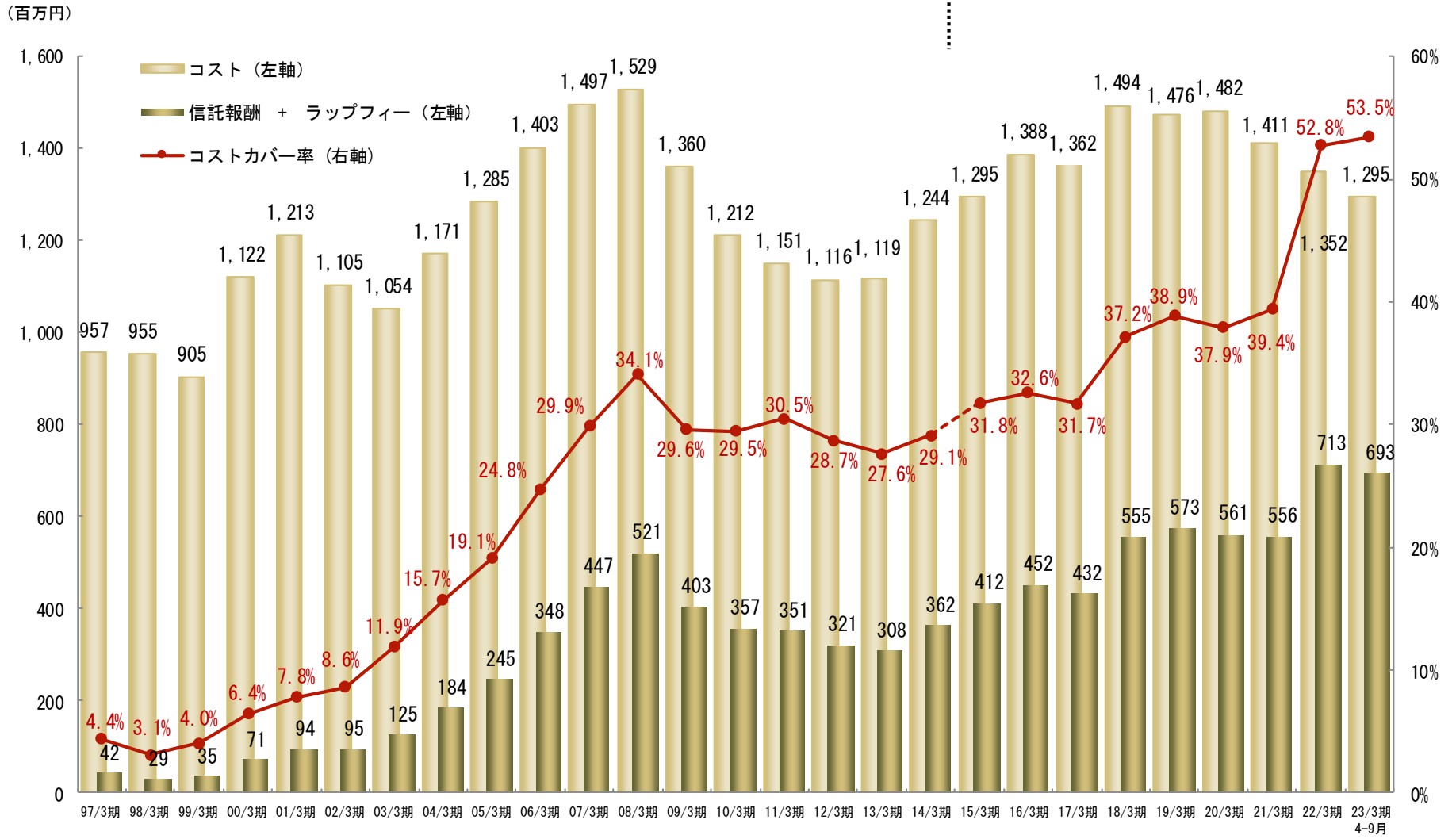
	2023年3月期2Q	前年同期比増減
1株当たり四半期純利益（円）	14.34	▲27.24
自己資本四半期純利益率（ROE）（%）	1.7	▲3.4

５．コストカバー率の推移（月額平均）

ICHIYOSHI SECURITIES

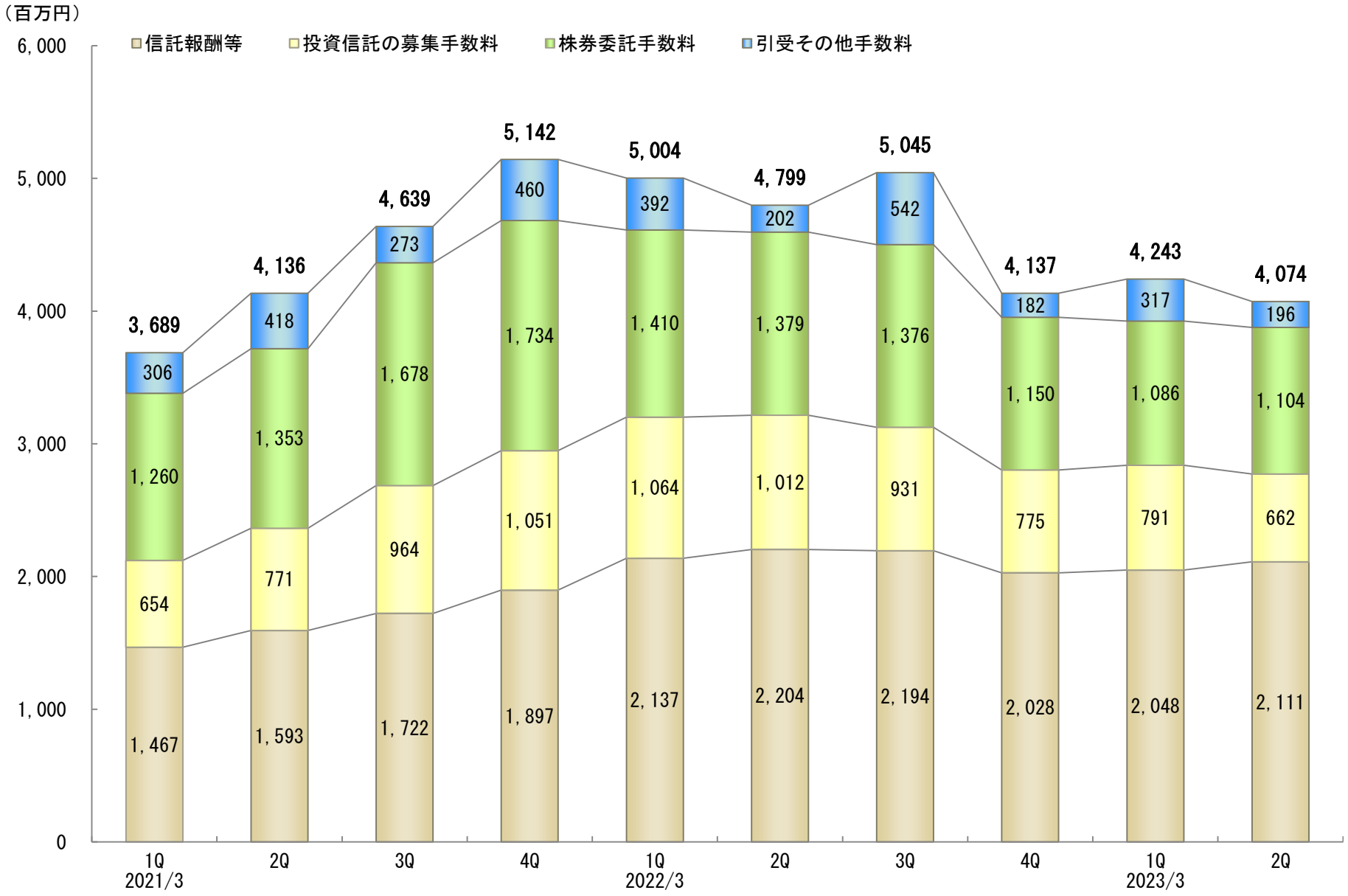
※ コストカバー率 ＝ （信託報酬 ＋ ラップフィー） / （コスト（販売費・一般管理費）） × 100 （%）

単体 ← → 連結



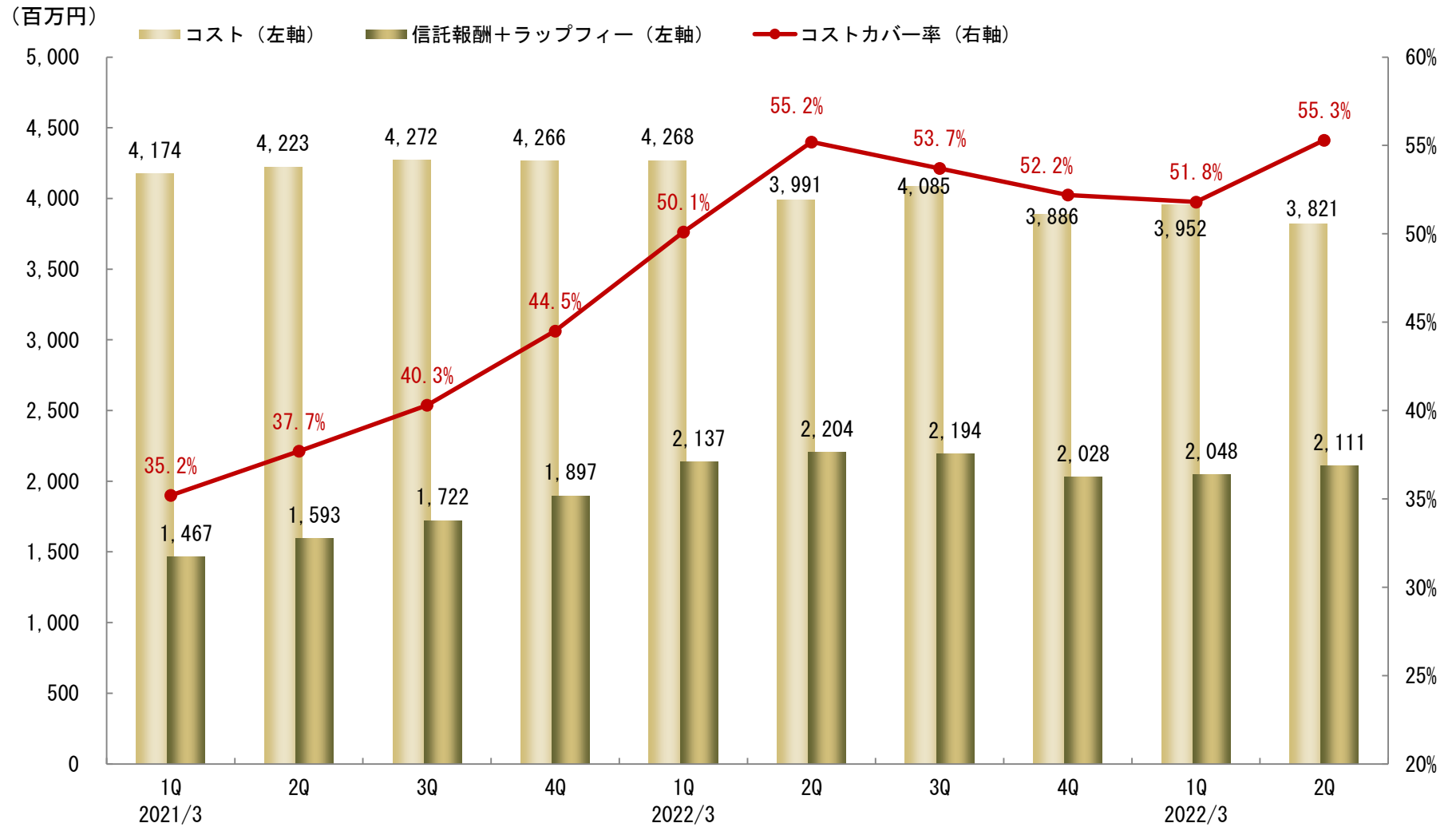
６．受入手数料の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

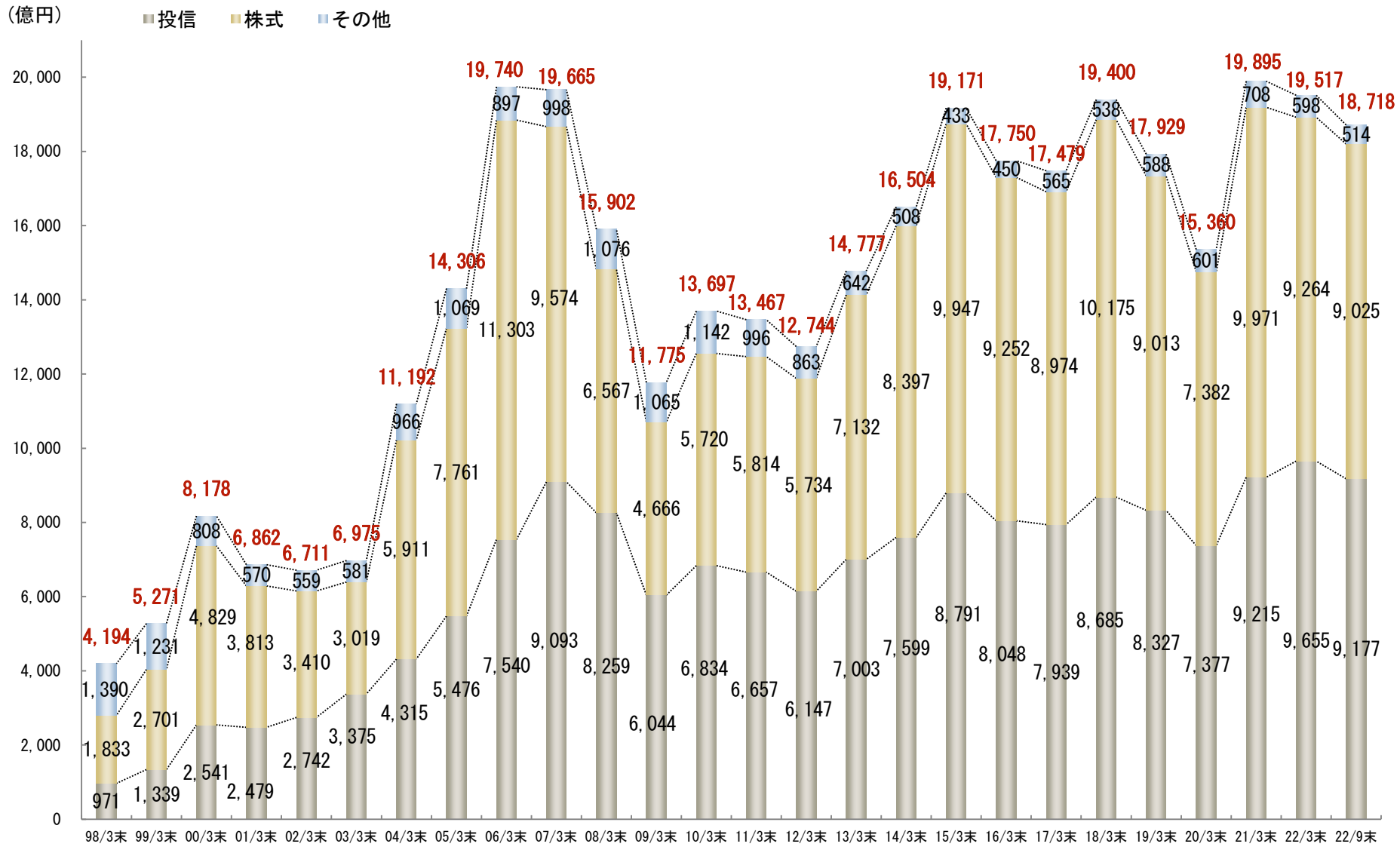


7．コストカバー率の四半期推移

※ コストカバー率 ＝ （信託報酬 ＋ ラップフィー） / （コスト（販売費・一般管理費）） × 100 （%）

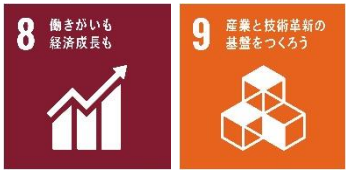


8．預り資産の推移


（億円）
投信
株式
その他
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
98/3末
99/3末
00/3末
01/3末
02/3末
03/3末
04/3末
05/3末
06/3末
07/3末
08/3末
09/3末
10/3末
11/3末
12/3末
13/3末
14/3末
15/3末
16/3末
17/3末
18/3末
19/3末
20/3末
21/3末
22/3末
22/9末
4,194
5,271
8,178
6,862
6,711
6,975
11,192
14,306
19,740
19,665
15,902
11,775
13,697
13,467
12,744
14,777
16,504
19,171
17,750
17,479
19,400
17,929
15,360
19,895
19,517
18,718
1,390
1,231
808
570
559
581
966
1,069
897
998
1,076
1,065
1,142
996
863
642
508
433
450
565
538
588
601
708
598
514
1,833
2,701
4,829
3,813
3,410
3,019
5,911
7,761
11,303
9,574
6,567
4,666
5,720
5,814
5,734
7,132
8,397
9,947
9,252
8,974
10,175
9,013
7,382
9,971
9,264
9,025
971
1,339
2,541
2,479
2,742
3,375
4,315
5,476
7,540
9,093
8,259
6,044
6,834
6,657
6,147
7,003
7,599
8,791
8,048
7,939
8,685
8,327
7,377
9,215
9,655
9,177

９．サステナビリティへの取組み

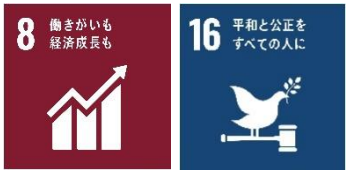
【お客様のために】

取組み	SDGsへの貢献
お客様本位の ストック型ビジネスモデル	 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
売れる商品でも、売らない信念	
お客様独自のオーダーを 仕立てる信念	
経済・金融の変化へ対応 （低金利時代の運用）	
フィンテックの進展への対応 （ハイブリット営業、生産性向上）	
銀行・証券界の変革への対応 （顧客本位の業務運営）	
人生100年時代への対応 （健康寿命伸長での資産管理）	 1 貧困をなくそう 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
いちよしSDGs中小型ファンドの 募集	 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術会心の基盤をつくろう 17 パートナーシップで目標を達成しよう

【社員のために】

取組み	SDGsへの貢献
女性活躍制度・女性管理職登用	 3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も
働きやすい、 やりがいのある職場づくり	

【株主のために】

取組み	SDGsへの貢献
株主還元の考え方	 8 働きがいも経済成長も 16 平和と公正をすべての人に
コーポレート・ガバナンス	
指名委員会等設置会社・ 執行役員制度	
コンプライアンス体制	
リスクマネジメント	

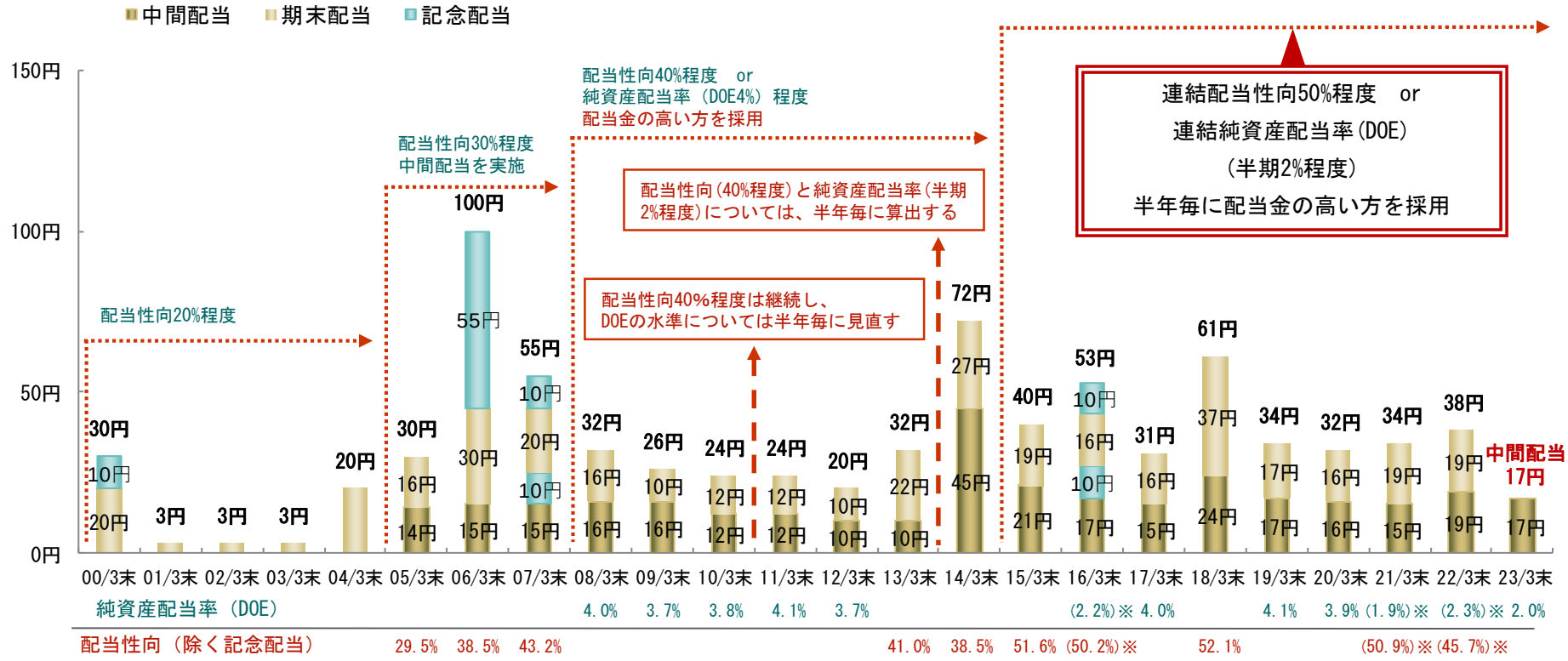
【社会のために】

取組み	SDGsへの貢献
マングローブの森プロジェクト	 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさも守ろう
環境保全 （エコカー・再生紙・冷暖房）	
盲導犬育成プロジェクト	 3 すべての人に健康と福祉を 10 人や国の不平等をなくそう
小児医療プロジェクト	
校舎建設プロジェクト	 4 質の高い教育をみんなに 6 安全な水とトイレを世界中に

ICHIYOSHI SECURITIES

配当の状況

配当額・配当性向等の推移（１株当たり）



※16/3末　中間配当：配当性向、期末配当：DOE
21/3末　中間配当：DOE、期末配当：配当性向
22/3末　中間配当：配当性向、期末配当：DOE
各々につき半期ベースにて計算した数値を記載

自己株式の消却

	自己株式の消却	平均買付単価	消却率
1998年9月～2004年1月	11,841,000 株	264.55 円	20.2 %
2008年1月～2008年3月	1,699,200 株	1,032.31 円	3.5 %
2008年11月～2009年1月	1,957,500 株	673.03 円	4.2 %
2019年1月～2019年6月	2,000,000 株	870.53 円	4.5 %
2022年5月	2,000,000 株	645.35 円	5.5 %
	合計 19,497,700 株		

（参考）
2019年3月末発行済株式総数　44,431,386株
（うち自己株式　2,635,963株）

2022年9月末発行済株式総数　40,431,386株
（うち自己株式　6,136,447株）

＜2020.3期＞

・配当　1株あたり配当金　中間配当 16円 ＋ 期末配当 16円 ＝ 年間配当 32円

・自己株式の取得 2019.6.6　500,000株（市場買付）
取得価額 3億87百万円（1株あたり774円）

・自己株式の消却 2019.6.19　2,000,000株

・自己株式の取得 2020.2.20　5,298,000株（野村土地建物株式会社から取得）
取得価額 31億78百万円（1株あたり600円）

＜2021.3期＞

・配当　1株あたり配当金　中間配当 15円 ＋ 期末配当 19円 ＝ 年間配当 34円

＜2022.3期＞

・配当　1株あたり配当金　中間配当 19円 ＋ 期末配当 19円 ＝ 年間配当 38円

＜2023.3期＞

・配当　1株あたり配当金　中間配当 17円

・自己株式の消却 2022.5.23　2,000,000株

・自己株式の取得 2022.6.20　2,000,000株（市場買付）
取得価額 12億62百万円（1株あたり631円）

９．サステナビリティへの取組み ー ガバナンス・社会貢献

ICHIYOSHI SECURITIES

当社のガバナンス改革の流れ

2000年3月	配当政策に配当性向を採用
2000年5月	機関投資家･アナリスト向け説明会を開始
2000年6月	「社外取締役」の導入
2000年6月	個人投資家向け説明会を開始
2001年6月	株主総会の土曜日開催
2002年6月	株主総会後に株主懇談会を開催
2003年6月	現在の指名委員会等設置会社に移行
2004年～	継続的な社会貢献活動を開始
2005年6月	「内部統制委員会」設置
2005年6月	株主総会をホテルで開催

2005年7月	海外IRを開始
2006年2月	「社外専門家委員会」設置
2006年3月	いちよしの「クレド」制定
2008年3月	配当政策に純資産配当率(DOE)の併用を採用
2009年2月	「執行役員制度」を導入
2015年3月	配当政策を連結配当性向50%程度又はDOE半期2%程度のいずれか高い方を採用する方式に変更
2019年2月	「執行に従事しない取締役の会議」 「独立社外取締役の会議」設置

人材の多様性の確保

＜管理職に占める中途採用者の割合＞

2015年3月末	49.0%
2016年3月末	49.2%
2017年3月末	51.2%
2018年3月末	51.2%
2019年3月末	53.7%
2020年3月末	52.0%
2021年3月末	47.5%
2022年3月末	45.8%

＜管理職に占める女性の割合＞

2015年3月末	5.8%
2016年3月末	8.5%
2017年3月末	8.7%
2018年3月末	9.4%
2019年3月末	9.8%
2020年3月末	11.6%
2021年3月末	15.3%
2022年3月末	14.2%

女性が活躍しています

2021年11月に当社は、女性活躍推進に関して、「えるぼし」（最高位）認定されました。

（注）えるぼし認定とは、女性の活躍推進のための行動計画の策定・届出を行った企業のうち、その取り組みの実施状況が優良であると厚生労働大臣から認定されるものです。

社会貢献活動



校舎建設プロジェクト

東アジアに8ヵ国
12校建設
(1996年～2022年3月現在)



いちよしマングローブの森プロジェクト

累計植林数
430,000本
(2009年～2022年3月現在)
※「気候変動被害を受けるコミュニティ支援プロジェクト」
2015年より同時進行中



人道医療支援プロジェクト

小児用予防接種ワクチン
約952,000人相当
(2009年～2022年3月現在)



いちよし盲導犬育成プロジェクト

盲導犬
7頭がデビュー
(2005年～2022年3月現在)

中期経営計画『 アタック３ 』

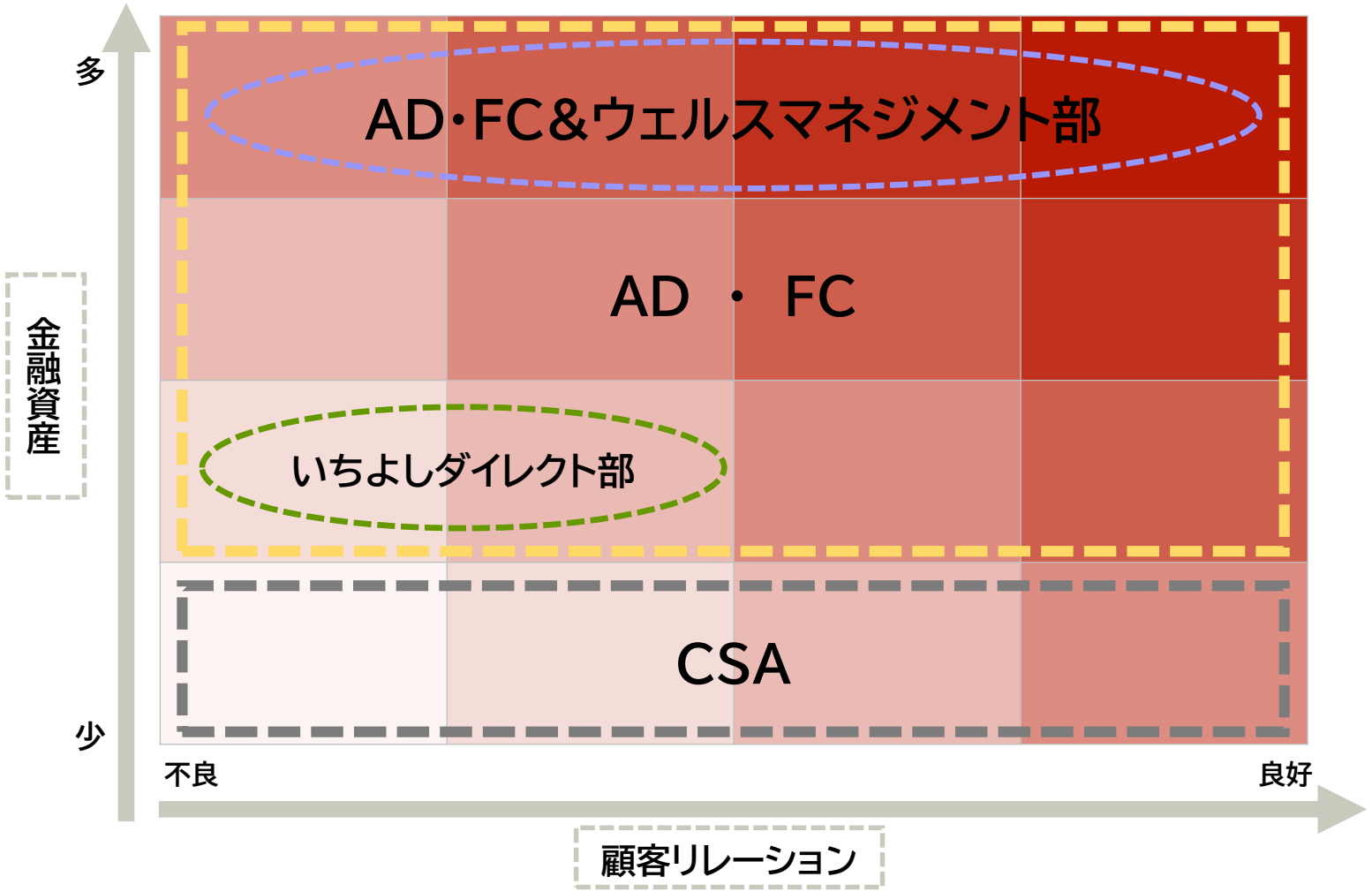
「ストック型ビジネスモデル」の確立

	2020.3	2022.9	2023.3
預り資産	15,360	18,718	30,000
株式	7,382	9,025	14,200
投信	6,301	7,242	13,200
ドリコレ	1,075	1,939	2,000
債券（その他）	601	510	600
ROE	-%	1.7%（半期ベース）	15%程度
主幹事会社数	56社	66社	80社
ｺｽﾄｶﾊﾞｰ率	36.5%（四半期ベース）	53.5%（半期ベース）	60%

（単位：億円）

Ⅱ：今後の経営戦略

セグメント顧客の明確化



意味のある訪問外交ターゲット先



5つのMission

1. 意味のある訪問外交件数の目標「日々5件以上」「週間25件以上」
2. 個々のお客様のお話に徹底的に耳を傾けることから外交は始まる
3. お話をよく聴き、アドバイスを行ない、商品をお勧めすることが外交
4. 日々、外交で得たお客様からの情報を記録し、次の外交に活かす
5. 重要な見込みのお客様には、少なくとも2週間に一度はお会いする

個々のお客様にとって最良なことは、何かを常に考え、
そして具体的に実行し、「貯蓄から投資へ」を推進する

既得意顧客の拡大

スリープ
スリープターゲット
残あり富裕層
残なし富裕層

既得意

新規
電話　訪問
DM　ポスティング
セミナー
- 情報サービス
- テーマ(コラボ)
- ミニ(個別)

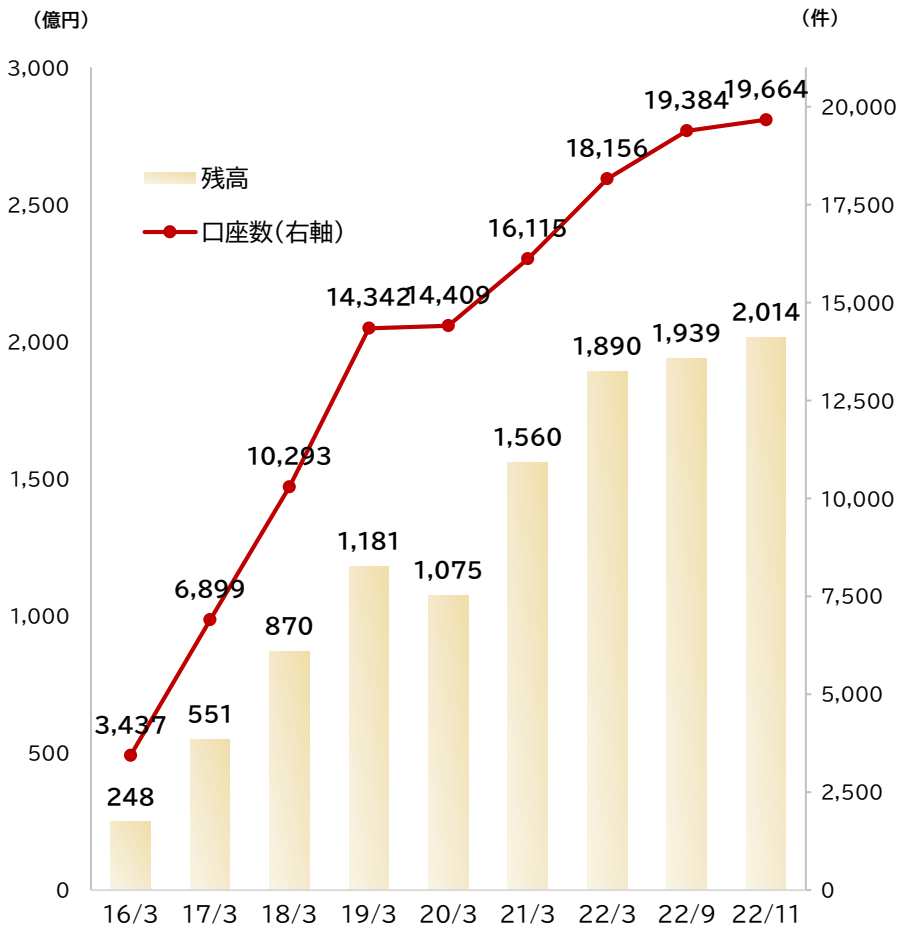
◆含み益作り
➡ドリコレ・いちばん星・IAM商品・IRI銘柄
◆お客様満足度の向上
➡信頼の構築

◆紹介
・ご家族
・ご友人
・ロータリー
・ライオンズ
・商工会議所
・地元名士

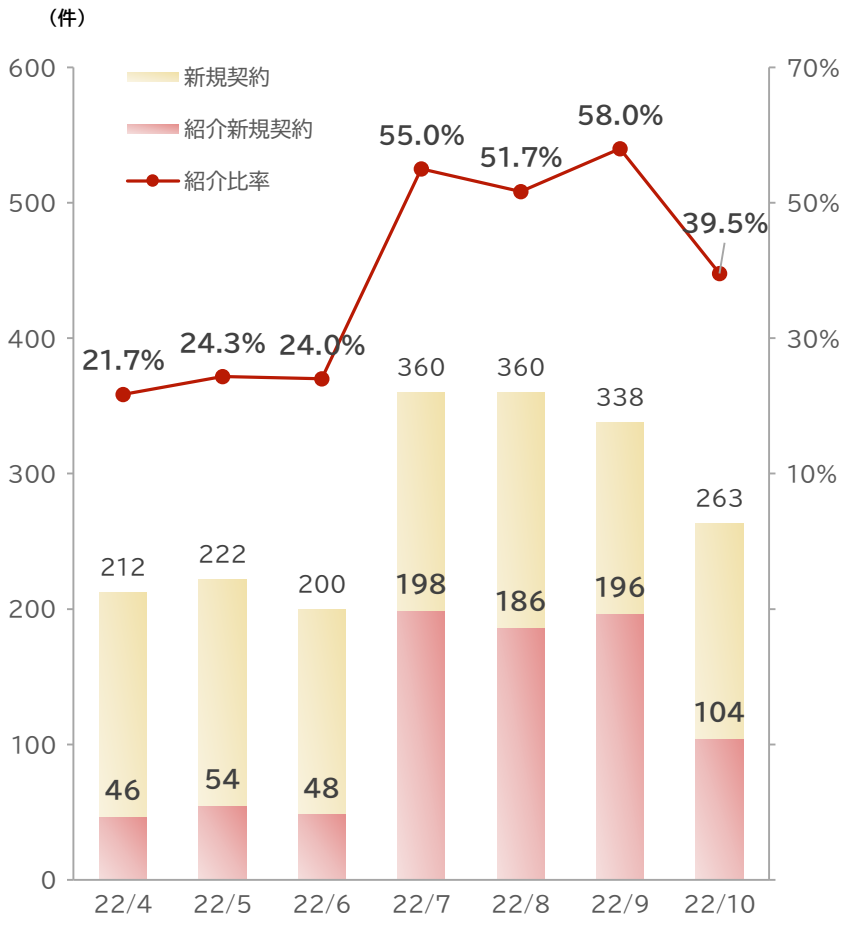
◆リピート
◆CASH導入

ドリコレ残高・紹介比率

ドリコレ残高・口座数の推移（22/11/21現在）

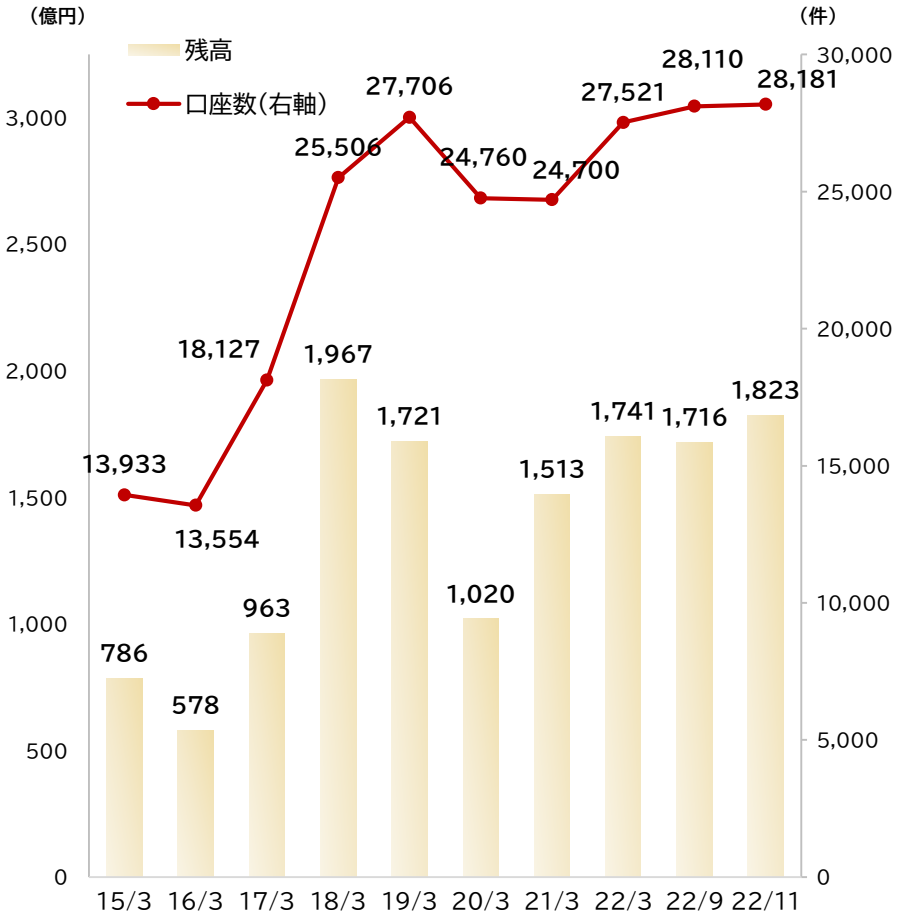


ドリコレ紹介新規口座の推移（22/10末）

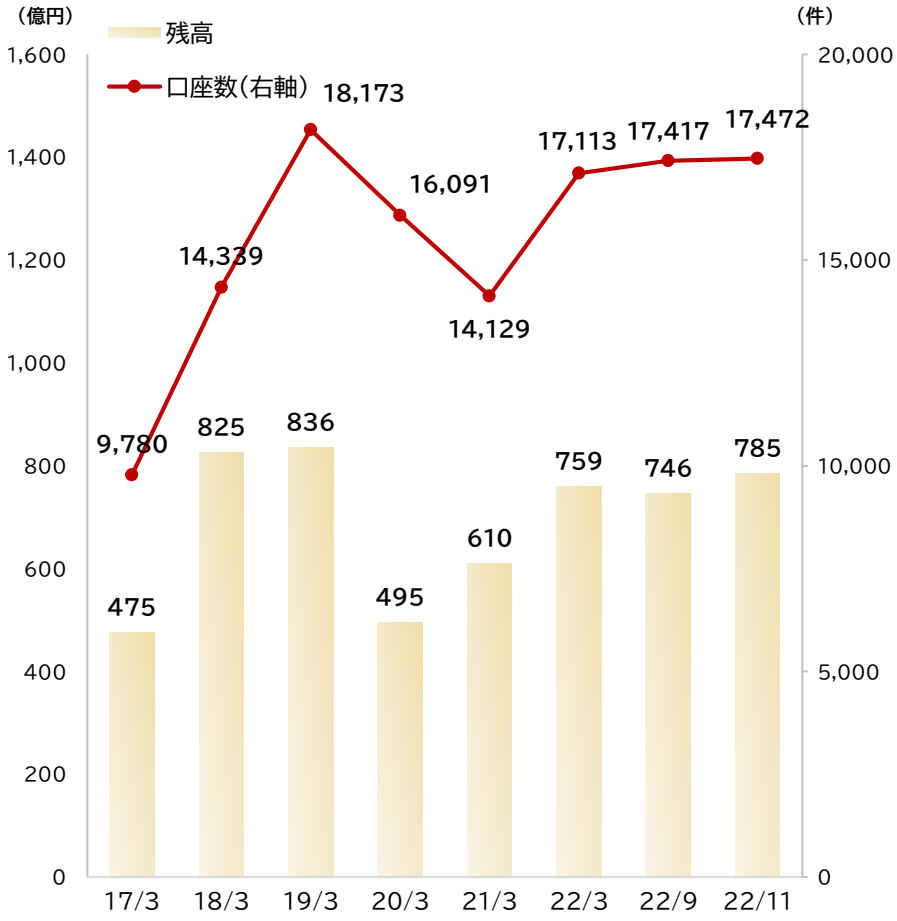


IAM投信残高

IAM投信残高・口座数の推移（22/11/21現在）



あすなろ残高・口座数の推移（22/11/21現在）



預り資産拡大に向けた商品戦略

ICHIYOSHI SECURITIES

2022年6月より新しいグローバル株式ファンドとして「いちばん星」を導入、準ベース資産として残高拡大を目指す



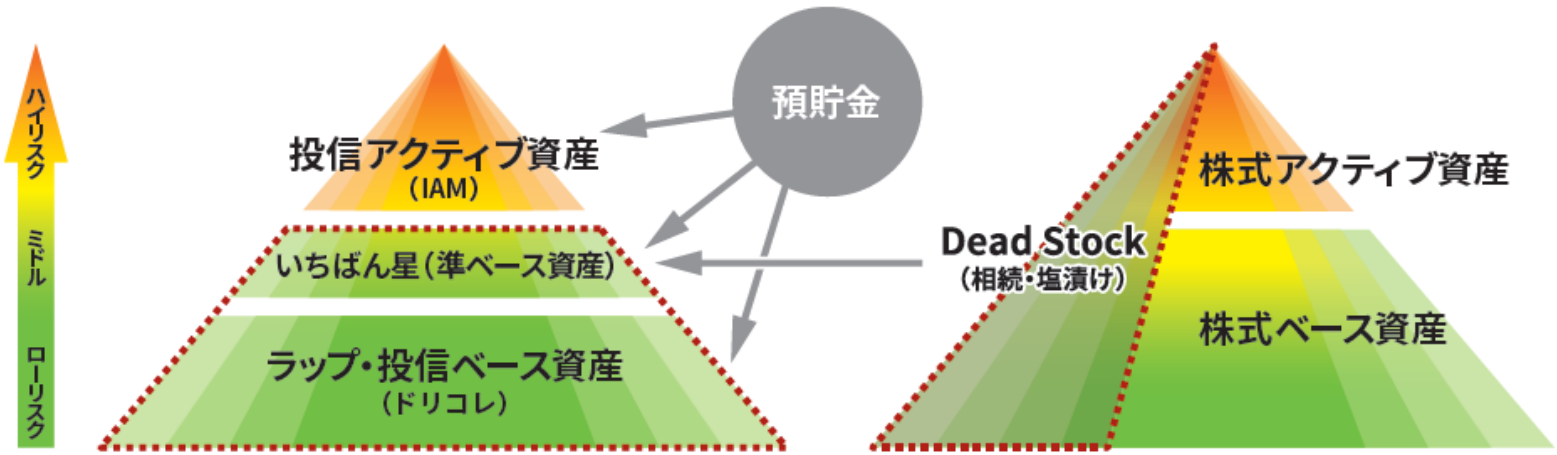
① 購入時手数料が**無料**

② 初回申込単位は、**1,000万円**から
※追加申込単位は、1万円から

③ **実績報酬の採用**により固定報酬を抑制

④ 世界の**割安株・中小型株**に投資

⑤ **国・地域の配分**はいちよし証券の投資助言を活用



一人、一人の、『いちばん』でありたい。



いちよし証券

問い合わせ先　　いちよし証券株式会社　広報室

TEL：03-4346-4512　FAX：03-4346-4513

https://www.ichiyoshi.co.jp

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2022年9月30日現在のデータに基づき作成しております（百万円未満切捨て表示）。

商号等　：いちよし証券株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第24号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会